

事業所自己評価

事業所名：LITALICOジュニア 姪浜 教室

サービス：児童発達支援

評価実施日：2025/03/05

担当者：吹春、榎本、山田

事業所内分析

事業所と保護者さまとの共通点

- ・姪浜教室に、お子さま自身が楽しく通っていただいている
- ・環境面について、スタッフスペースの物が散乱している状況だった
- ・お名前前の敬称について、「さん」呼びを、統一をしていた

事業所と保護者さまとの相違点

- ・支援の内容について、通常の支援は大まかな流れを固定化し、お子さまが環境に慣れやすくするための工夫を行っています。現在は、特別プログラムという、通常の流れとは異なるイベントを実施しています。
- ・お子さまとの関わり方について、まずはお子さまとの信頼関係を築き、LITALICOに楽しく通っていただくということを土台に考えております。そのために、スモールステップで課題を提示したり、自己選択を促したりということを行っています。

分析・検討結果

事業所の強み

- ・スタッフみんなが明るくお子さまたちを迎え入れる体制が整っている
- ・日々スタッフ間で話し合い支援内容や環境面の改善を行っている

事業所の改善点

- ・日々、支援中に慌ただしさがある
- ・支援内容について、意図や目的をより丁寧に伝える必要がある

改善への取り組み

- ・集団支援について特に慌ただし時間があるため、お子さまへの接し方も、臨機応変に対応できるようにしていきたい
- ・アセスメント期が終わり2期支援計画の提示が始まっていくため、保護者さまに支援の意図を丁寧に伝え、支援に対する満足感を持っていただけるよう工夫したい